

地区広報 芸術の森

第27号

平成25年11月30日

発行 地区広報・芸術の森
編集委員会

印刷 (株) 辻孔版社

題字 平澤 博



芸術・文化の季節を謳歌しましよう

本年は各種行事も地区の皆さんの参加協力によりまして、山女稚魚の放流をはじめソフトボール大会、運動会も無事終了できました。また、安全、安心のまちづくり関連では、交通安全の啓発運動、不法投棄された粗大ごみの撤去も関係する部長さんや担当者のご努力で成果がでたことに対し心より感謝申し上げます。

ここでは、これから開催されます行事の特徴的なことを紹介したいと思います。

◆ 第19回芸術の森地区文化祭

11月2～4日開催の地区文化祭は、札幌市芸術の森のご配慮で工芸館を会場とした開催が2年目となります。芸術の森開催とあって出展数は往時の3～4倍に増え、見応えのある展示会となりました。来年以降、3年に1度の開催となります札幌国際芸術祭（トリエンナーレ）が行われますので、札幌芸術の森の地元としてその一助になるよう頑張りたいと思っています。

芸術の森地区連合会 会長 関 口 明

◆ 第18回芸術の森地区音楽祭

地元の方々による手作り音楽祭も会場は芸術の森アートホールで11月10日開催されましたが、出演者は小学生から高齢者まで幅が広く、素晴らしいステージでの出演とあって、練習にも余念がなく聴衆を魅了するものがありました。プログラムの最後は出演者と聴衆が一体となって「ふるさと」を合唱し、労をねぎらいながら終演となりました。

◆ 第15回芸能祭

サークルや老人クラブなどで日頃練習で鍛えた唄や踊りで交流し、楽しい一時を過ごします。会場は昨年は地区会館2階で行ないましたが、地区会館の階段は勾配がきついため、また駐車場が狭く来場者にご不便をかけたこともあります。高齢者にも配慮して近くにある常盤団地会館に移すことにして、12月8日に行われます。皆さんのお越しをお待ちしています。



『お互い様』の御近所付き合いに向けて

芸術の森地区社会福祉協議会 会長 堀川昭八

すまでもありません。

お陰様で年度途中まで、主管・協賛事業ともに大過なく進めさせてきておりますが、前年度來の「お互いに支え合う、優しい街づくり」を基本理念として、森の仲間事業をはじめ急速に変化する社会情勢等に乗り遅れないよう、続けて基盤強化・体制整備につとめてまいりたいと考えております。

何事によらず「お互い様」といえる「ご近所付き合い」の構築に向け、今後ともご理解とご協力を賜ります様お願いいたします。

今年は、特に暑さの厳しい〔山滴る〕夏が過ぎ、山野が美しく紅葉した〔山粧う〕秋、そして早〔山眠る〕冬を目の前にする季節となりました。

皆様方には、当地区社会福祉協議会の各事業実施について、格別の御協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、今年度は「みんなで 身近な 見守り訪問」を合言葉として、見守り活動を奨めておりますが、これは安心して暮らせる“地域のつながり合い”、“隣人への気にかけ合い” “心配し合い”であることは申



元気に育つ子供たちを見ながら……

芸術の森地区青少年育成委員会 会長 前 口 敦 司

地域の皆様方には日頃より育成委員会の活動にご理解とご協力頂きまして心より厚くお礼申し上げます。さて、25年度も中盤にさしかかり委員会の活動もピークを迎えてます。

ここで25年度10月現在までの活動報告をさせて頂きます。

7月20日 小学生サマーレクリエーション（藤野野外スポーツ交流施設）

8月 盆踊り他祭事パトロール

9月7日 森の仲間の三世代交流会お手伝い

12日 南区育成委員全体研修会参加

10月13日 南区育成委員施設見学会参加

15日 アイネット教育フォーラム

28日 育成活性化研究会参加

11月10日 芸術の森地区音楽祭お手伝い

現在は、11月24日の南区少年少女親善スポーツ大会参加（ドッジボール）のために駒岡、石山東、常盤の小学生70名あまりの選手が南区での勝利を目指してチーム作りをしています。

これからは、交流もちつき大会、小学生スキー教室と大きなイベントがまだまだあります。各イベントの際には大勢の参加お待ちしています。

私たち育成委員は、子供達を取り巻くいろいろな環境に気を配りながら啓発活動や心の豊かさを育てていく活動を目指しています。

残りの活動も地域の方々に支えられていることに感謝しながらがんばります!!

●防犯防災部●

みんなで築こう、安全安心なまちづくり

防犯防災部長 山 本 悟

今年度は、今までのところ地域内における子供たちに対する声かけ事案や、生命・財産を脅かすような大きな事案の発生は見られませんでした。これも地域の皆さんのが日頃から子供の見守り活動等、地道な活動の賜物と深く感謝申し上げます。今後も引き続き地域一体となって、互いに助け合い絆を深め合いながら、安全・安心なまちづくりをめざして協力をお願いいたします。

また、相変わらず「還付金詐欺」や「悪徳商法」が横行しております。特に最近は必ず儲かると言った金融商品がらみの取引詐欺が多く発生しているそうです。「私は大丈夫・騙されないから」と思い込みます、少しでも「おかしいな・不安だな」と思ったときは、家族や警察に相談する等により、被害にあわないよう心掛

けたいものです。

なお、今年もヒグマの出没情報が相次いでおり、「滝野すずらん公園」での長期居座りは記憶に新しいところと思いますが、道では今年はドングリが不作のため、ヒグマが人里近くまで降りてくることが想定されるとして、注意を呼びかけております。山菜取りや釣り等で出かけるときは、野山はヒグマの生息地でもあることを十分認識して行動しましょう。



●墓参バス乗り場

平成25年4月1日から墓参バスの乗場が、地下鉄真駒内駅前にあるバスレーン中央バス③乗場に変更になっています。

■墓参バス出発時間 (4~11月末迄)

※12月~3月はⒶのみ

真駒内駅前発

Ⓐ 10:10 Ⓡ 12:10 Ⓢ 14:10

真駒内滝野霊園発

Ⓐ 11:30 Ⓡ 13:30 Ⓢ 15:30

墓参バス乗り場のご案内

墓参バス乗場



永久に生きる。花と緑の明るい聖地

真駒内滝野霊園

住所:札幌市南区滝野2番地 ☎011-592-1223

●交通安全部●

芸術の森地区から交通事故0(ゼロ)を目指して

交通安全部長 金子 侑

地域の皆様には、日頃から地域の交通安全運動にご協力とご理解を賜り心から感謝申し上げます。

夏と秋の期間中の交通安全運動の取り組みにつきましてご報告いたします。

7／12 「夏の交通安全市民総ぐるみ運動」にあわせた街頭啓発が、常盤中学校の全校児童・先生約300名と地域住民約80名が参加して、常盤中学校付近の国道453号線において実施され、コンサドーレのマスコット「ドーレくん」も参加し大いに盛り上がりました。

7／25 南区内において、連続2件の死亡事故が続いたことから、南警察署主催の「南区交通死亡事故抑止緊急対策会議」が、南区土木センターにおいて関係団体の代表者が集まり開催されました。

8／9 自転車の交通安全教室が、自転車の正しい乗り方を実体験できるシュミレーターを使って、常盤児



童会館において約60名の子供たちが参加し開催されました。シュミレーターの使用にはたくさんの子供たちが希望して、使用出来なかった子供もいましたが、良い経験が出来たのではないでしょうか。

9／26 「秋の交通安全市民総ぐるみ運動」にあわせた街頭啓発が、国道453号線の石山1号線分岐点付近(古郡商店付近)において、地域住民約70名が参加して開催されました。

以上が夏・秋の運動の概要ですが、交通事故を無くするための特効薬は無く、日頃からの地道な活動と皆様のご協力・交通安全意識の持続こそ大事であると感じております。これからも芸術の森地区から交通事故を無くするために、皆様方のご協力をお願ひいたします。



●環境衛生部●

ごみの不法投棄対策活動

芸術の森地区クリーンさっぽろ衛生推進協議会では、当協議会の重要なテーマの一つである「ごみの不法投棄対策」として不法投棄回収活動を6月8日(土)に好天の中実施しました。

午前9時に集合し、「恵開拓記念碑前」中央バス・バス停を出発し、道道真駒内・滝野線(道道西野・真駒内・北野線の交差点まで)、石山西岡南線(駒岡団地から駒岡清掃工場間)の区間の回収作業を行いました。不法投棄は、大型家電製品をはじめタイヤ・ペットボトル・空き缶等大量の色々な投棄物があり、中には3・4人掛かりで苦労して沢から回収した電機製品



環境衛生部長 佐藤 浩

等もありました。当日ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

日常町内会単位で監視・回収をして頂いておりますが、目の届かないところでのマナー違反も多々見られ、個々人の不法投棄へ周知徹底と今後も鳥居の設定等の啓発活動を通じ、なくす努力をしていかなければならないと考えます。

10月26日(土)にも回収予定を組んでおりましたが、当日は前日からの大雨により回収箇所の状況が危険と判断し中止とさせていただきました。



●女性部・交通安全母の会●

芸術の森地区連合会女性部長・同交通安全母の会会長 三上 良子

●女性部

**NEXCO東日本のリンと張りつめた
空気に身が引き締りました**

7月11日、女性部の研修として、NEXCO東日本（東日本高速道路株式会社）（厚別区）へ行きました。全道の高速道路の状況を24時間監視し、渋滞規制の情報をリアルタイムで流すスマートな走行を維持することに徹していました。パソコン画面を前に姿勢を崩さない姿は、張りつめた様子を物語っていました。快適なトイレ空間を提供することも安全で便利な高速道路を利用していただきたいことにつながるとの話には、何気なく使っているトイレにも改めて考えるテーマを与えてもらいました。35名参加。

●交通安全母の会

**これからも元気で楽しい生活を
送ってください**

恒例となりました敬老の日に行う年齢の高い方への啓発品のプレゼントは、今年は駒岡団地の方へとなりました。数に制限があるため、町内会ごとに町内会のお力で配布させていただいております。キーホルダーですのでバックの横にでも付けていただければと思います。夜間は反射しますので、目印になるでしょう。日頃の元気な高齢の方々には、街頭啓発をはじめ、今年実施の研修会にも参加を頂き、安全に対する心構えには頭が下がります。これからも積極的に、また楽しみながら地域を支えていただきたいと思います。

第18回芸術の森地区音楽祭開催

札幌市立常磐小学校スクールバンド Big Trees



札幌市立駒岡小学校



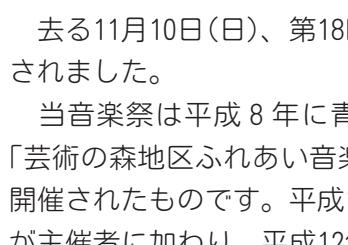
札幌市立石山東小学校



邦樂アンサンブル “白雪”



札幌市立常磐中学校吹奏楽部



去る11月10日(日)、第18回芸術の森地区音楽祭が開催されました。

当音楽祭は平成8年に青少年健全育成の一つとして「芸術の森地区ふれあい音楽祭」の名称で常盤中学校で開催されたものです。平成11年には芸術の森地区連合会が主催者に加わり、平成12年の第5回からは札幌芸術の森アートホールをお借りして「芸術の森地区音楽祭」として地域の人達が参加する音楽祭に発展してきました。

久々に広がった青空の下、1,400名が集いました。



西岡 祐美子



札幌・ジュニア・ジャズスクール



袖



札幌市立常磐中学校 2年生



札幌市立常磐中学校 1年生、4組



コラル・ラ・フォレ



札幌市立常磐中学校 3年生



第19回芸術の森地区文化祭



19回目を迎えた「芸術の森地区文化祭」は、今年も「公益財団法人札幌市芸術文化財団芸術の森」の協力を得て、11月2日（土）～4日（月・振）に芸術の森の工芸館で行いました。初めての試みとして、3日間行いました。天気にも恵まれ、来場者の方が多く、出展された力作を鑑賞されていました。来場者は延べ1,100名ほどでした。出展して頂いた皆さん、来場された皆さんありがとうございました。

来年は「札幌国際芸術祭（トリエンナーレ）」が予定されているため、日程は動くと思いますが、皆さんに楽しんで頂けるものにしていきたいと思っています。

（文責 芸術文化部長 島田 三千春）



子育て中の仲間が集まって……

今日、少子化問題・子育てをする親の不安が大きく取り上げられ、情報過多と相まって、乳幼児を持つ親のストレスを増幅させる要因は想像するよりはるかに多いようです。

こんな中、話し合える仲間がいたり、クッションになる場が近くにあれば、子育て中の親のストレスを少しでも和らげることができるのでないかとの思いを強くし、平成17年4月に芸術の森地区社会福祉協議会が中心となり0歳から就学前の親子の集う場として「もりの仲間の子育てサロン」を発足させ



るに至りました。場所は南老人福祉センター内にある芸術の森地区福祉のまち推進センターです。60歳以上の元気なご老人たちが

社会福祉協議会 子育て支援部長 三上良子
カラオケ・スポーツダンス・囲碁・書道等々で集う場とあって、慣れてくると子供たちは自然におじいちゃんおばあちゃんたちとの交流もあります。

1時間30分の
過ごし方は、折り紙、ブロック遊び、本読み、ボール遊び等々、自由に遊んでもらっています。

7月は七夕祭り、



8月は夏祭り、9月はジャガイモの芋ほりをしました。初めての体験もあり大いに楽しめたようです。12月18日には恒例のクリスマス会を開きます。どうぞおいでください。

今年度今後の開催日

12月4日・18日／1月8日・15日／2月5日・
19日／3月5日・19日

「もりの仲間の三世代交流会」

今年で11年目を迎え秋晴れの中、開催されました。今年は、子供の遊具『玉入れ1組』を、赤い羽根共同募金助成事業と芸術の森地区社会福祉協議会の助成で購入しました。

さっそく、三世代混合チームが玉入れに熱中、世代を超えて一丸となって玉入れに興じたその迫力が、周りで観ていたご高齢の方々にも伝わり、手に力を込めて「あと一つ」、「あと一つ」と声援をかけ真剣に応援していました。

優勝は、りょうちゃんチーム。準優勝は、ひなちゃんチーム。

特に、幼児が一生懸命、玉を掴み投げている姿が微笑ましかったです。

近隣にお住いのご高齢の方々が、散歩がてらに

多数参加され、久しぶりに玉入れを観ました。また、孫のような子供たちと接することが出来、楽しかったし美味しいトウモロコシやジャガイモをいただき良い一日でした。との感想を言っていただきました。

来年も子供たちの夢を絶やさないよう継続して行きたいと感じたところです。

(文責・社会福祉協議会ふれあい部長 下総仁志)



—くつろぎの宿— 駒岡

札幌市保養センター
宿泊、休憩、入浴、パークゴルフ
レストランなど低料金でご利用
いただけます。

お気軽にお越しください。



※無料送迎バスあり
札幌市内 1ヶ所のみ
(10名様以上・要予約)

老人クラブ様限定プラン

・日帰り 2,000円～
・宿泊 5,000円～
※10名様以上より承ります。

入浴料金

・60才以上 小学生 300円～
・中学生以上 400円～
・60才未満

宴会プラン

・日帰り 2,000円～
・宿泊 5,000円～
※10名様以上より承ります。

湯ったりプラン 12月～2月

1泊2食 ¥6,500～(暖房料別途)
※2名様以上無料送迎付(札幌市内 1ヶ所、要予約)

TEL 011-583-8553
FAX 011-583-8574
札幌市南区真駒内600番地20
指定管理者 札幌市福祉事業団
保養センター駒岡 検索

第19回芸術の森地区運動会

8月25日(日)常盤小学校グラウンドに於いて、7地区対抗の運動会が、約400名の皆様が参加されて楽しく競技が行われました。

小・中学生の徒競争に始まり、玉入れ、風船割り競技そして当地区的オリジナル競技のパークリングでは、1球打つたびに歓声が起きました。後半の競技の1升瓶物語そして百足競走では、大雨に降られ、各チーム雨の中逆転優勝を狙い、大接戦となりました。

総合優勝は滝真サンブライト町内会チームが初優勝、準優勝は見晴・八区町内会、3位は石山東町内会でした。

今大会も地域の皆様のご協力により、無事終えることができ、誠にありがとうございます。

また、常盤小学校の校長先生はじめ先生方のご協

体育部長 佐藤 優司

力も頂き感謝申し上げます。

来年は、石山東小学校に会場を移して、第20回の記念大会となります。1年後の再会を誓い大会を終えました。



—第1回地区社会福祉協議会もりの仲間のさわやかクラブ—

「ハツラツ介護予防！」実施報告（北海道共同募金会助成事業）

副会長 塩田 恒雄

本年度初めての試みとして、地区お住いの健康に関心のある方、高齢者の方々を対象に5m歩行、開眼片足立ちの体力測定、筋力のバランスや物忘れチェック、記憶力テストなど南老人福祉センターを会場に、8月23日(金)午前10時から午後3時まで、一部の遠方地区の方々には、同センターのバス送迎等により約110名の参加を得て、実施致しました。

中でも、もの忘れチェックは、アンケート結果(77名の回答者)から半数以上の方(40名)が、興味と印象に残ったものと返答し、他に、記憶力テストの真剣な様子や漢字のクイズは、難しい中にも満点を取った方の博学にビックリし、ミニボーリングなど子供と一緒に楽しむ方などそれぞれ「ハツラツ」と取り組む姿が印象的でした。

今回の測定結果等については、関係者の方々のご意見をいただき、来年度の事業に反映するより良い計画を作成し、多くの方々の参加を得るよう努めていく所存です。

なお、本事業参加のスタッフの方々には、いろいろご協力いただき有難うございました。特に、会場の南

老人福祉センター館長さん他職員の方々には、ご配慮いただき感謝を申し上げると共に、今後、各事業推進のため各関係者の方々のご協力を賜りますようお願い致します。

(本事業を担当しておりました「ふれあい部長 目次敬紀さん」は、9月19日お亡くなりなりました。あらためて、ご冥福をお祈り致します。)



芸術の森地区福祉施設を訪ねて その1

私達が住む芸術の森地区内に福祉施設が多くあります。それらの施設を訪ね歩いて、地区住民に広くお知らせすることにしました。どんな施設があるのでしょうか。

愛全会

**医療法人 愛全会 介護老人保健施設 アートヒルズ
(南区石山837-47)**

業務は、要支援、要介護になられた方を自宅に送迎して、リハビリテーションに於いてデイケアを行ったり、居宅で介護（在宅介護）されている方が、所用で家を留守にするとき、一時あずかる短期入所療養介護（ショートステイ）を備えた施設です。1泊～20日（最長で3週間）

**社会福祉法人 愛全会 ケアハウス ローザガーデン
(南区石山837-46)**

呼称、一般的に「軽費老人ホーム」とも云う。利用できる人は、年齢が60才以上の方。（夫婦で利用されるときは、いずれか60歳以上であること）自炊

できない程度の身体機能の低下等が認められるが、日常生活においては身の回りのことが自分でできる方。独立して生活するには不安があって、家族と同居することが困難な方。利用料等（生活費・事務費・管理費等、必要な毎月の経費）の支払いが確実にできる方。

社会福祉法人 愛全会 養護老人ホーム 静山荘

(南区石山837-21)

養護老人ホームとは、65歳以上の方が、環境上及び経済上の理由で在宅での生活が困難であると市町村が判定し、措置として入所を決定する「措置施設」ですので、入所される方の収入に応じて施設利用料が決まります。また、ご家族に「扶養義務負担金」が発生する場合もあります。入所ご希望される方は、区役所の保健福祉部に相談してください。

平成25年度 雪あかりの祭典・日程

芸術の森地区「雪あかりの祭典」は、8年目を迎えます。8月9日に実行委員会を行い、今年度の日程が決まりましたのでお知らせいたします。

1. 芸術の森周辺：1月25日(土)

- ・芸術の森 ・札幌市立大学 ・関口雄輝記念美術館 ・常盤児童会館
- ・まちづくりセンター：2月2日(日)

2. 石山緑地：2月1日(土)～2日(日)

- ・南老人福祉センター、見晴町内会

3. 駒岡地区

- ・駒岡小学校：1月30日(木)～31日(金)
- ・保養センター駒岡：2月11日(火・祝)

4. イルミネーション点灯：12月上旬～2月中旬

各会場では、アイデアを練って検討をしています。チラシ、ポスターを準備していますので、出来次第回覧等いたします。

平成15年～同25年の芸術の森地区の人口推移

芸術の森地区の平成15年から同25年の人口の推移（別表＝各年4月1日現在）をお知らせします。人口については、平成25年は10,845人で同15年比では464人の減、同じく世帯数比では、逆に515世帯の増となっています。また、年少人口（14歳以下）と年少人口割合は、平成25年は1,201人と11.1%（地区人口比）、同15年は1,527人と13.5%で326人の減。一方、老人人口（65歳以上）は、平成25年は2,892人で、同15年は2,203人の増。老人人口割合は8.9ポイントの増となっています。平均年齢は、平成25年は48.8歳、同15年は42.9歳で5.9歳の増となっています。

年 度	人口	男	女	世帯数	年少人口 (0～14歳)	年少人口 割合(%)	老人人口 (65歳以上)	老人人口 割合(%)	平均 年齢
平成25年 4月1日	10,845	5,120	5,725	5,117	1,201	11.1	2,892	26.7	48.8
平成24年 4月1日	10,807	5,089	5,718	5,076	1,168	10.8	2,725	25.2	48.5
平成23年 4月1日	10,864	5,114	5,750	5,039	1,176	10.8	2,616	24.1	48.0
平成22年 4月1日	10,860	5,092	5,768	4,976	1,179	10.9	2,548	23.5	47.5
平成21年 4月1日	10,896	5,126	5,770	4,927	1,178	10.8	2,482	22.8	47.0
平成20年 4月1日	10,918	5,117	5,801	4,855	1,208	11.1	2,372	21.7	46.4
平成19年 4月1日	11,006	5,167	5,839	4,814	1,241	11.3	2,311	21.0	45.9
平成18年 4月1日	11,051	5,191	5,860	4,777	1,291	11.7	2,203	19.9	45.2
平成17年 4月1日	11,138	5,212	5,926	4,688	1,385	12.4	2,124	19.1	44.2
平成16年 4月1日	11,251	5,294	5,957	4,658	1,448	12.9	2,068	18.4	43.5
平成15年 4月1日	11,309	5,338	5,971	4,602	1,527	13.5	2,008	17.8	42.9

入所サービス ショートステイ

みなさまの想いにおこたえいたします

通所リハビリテーション
介護予防通所リハビリ



医療法人 愛全会
介護老人保健施設
〒005-0849 札幌市南区石山837-47



0120
FreeDial

みんな しあわせ 365日
0120-348-365



第3回 サマークリエーション開催

青少年育成委員会

青少年育成委員会は、7月20日(土)Fu'sスノーエリアにおいて、小学生を対象としたサマークリエーションを開催しました。

今回は55名の参加と、年々参加者が増えています。

午前中はハンターランドで、スタッフと子供たちの中から選ばれたハンター対子供達の戦いで、みんな必死に走り回りへとへとなりました。

お昼は、みんなで協力して火起こしからはじめて飯ごうでご飯を炊き、バーベキューを美味しそうに食べていました。

午後はストラックゲームや、木と木の間を渡るアスレチック、最後は五右衛門風呂に入り、怪我もなく楽しい1日を過ごしました。

来年も予定していますので、また参加してください。



交流「もちつき大会」の開催

幼児及び小学生と家族を対象とした恒例の交流もちつき大会を開催します。多数のご参加をお待ちしております。もちつき体験をし、お餅を食べながら、交流を深めてみませんか。



日 時 12月8日(日)

幼児と家族 10時30分～11時30分

小学生以上 11時30分～13時

場 所 常盤児童会館

主 催 芸術の森地区青少年育成委員会

※お願い 器及び箸は持参してください。

初心者スキー教室のご案内

青少年育成委員会

青少年育成委員会主催による、小学生の初心者を対象とした、スキー教室を、1月11日(土)、Fu'sスノーエリア(変更の可能性有)において開催します。

初心者でも、最後はリフトに乗って、下まで降りられるまでになります。

詳細は各小学校を通じてご案内しますので、是非ご参加ください。



福祉除雪サービスのご案内

(25.11.7)

例年、地域の支えあいとして札幌市社会福祉協議会、札幌市が実施の「福祉除雪」は、地域の協力員の方々のご協力により実施する事業で、申し込み等は、芸術の森地区社会福祉協議会(電話:592-7144)が窓口となっており、概要は、以下のとおりです。

本年度の申込みは、11月7日現在、南区は、605件で、この内、芸術の森地区が47件あり、地域協力員32名により行われます。

なお、申込みは、終了いたしましたが、ご利用の方は、ご相談ください。

(1) 利用対象者

道路に面している1戸建て住宅に居住し、約500m以内に除雪を援助できる子又は配偶者が居住していない世帯、自力で除雪が困難と認められる世帯

- ① 70歳以上で、構成されている世帯。
- ② 重度(1・2級)の身体障害のある方のみ構成されている世帯。
- ③ 70歳以上の方と重度の身体障害のある方のみ構成されている世帯。
- ④ 区社会福祉協議会が特に認める世帯。

(2) 除雪内容

間口部分(道路に面した出入り口部分)を概ね幅1.5m、敷地内は玄関先までの通路部分を歩行に支障のない80cm程度の幅を除雪。

(3) 除雪日時

道路除雪の行われた日の午前中。

(4) 除雪期間

平成25年12月1日(日)～平成26年3月25日(火)

☆福祉除雪協力員の募集

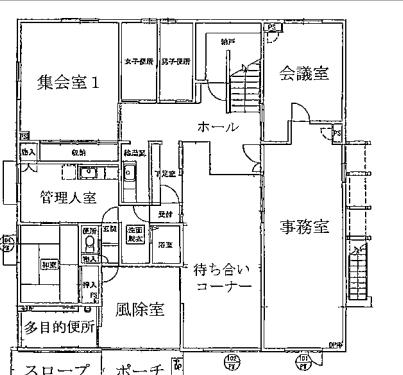
福祉除雪に協力していただける「地域協力員」の募集は、南区社会福祉協議会(電話:582-2415)で行っております。(申込み用紙は、別途)

なお、性別、年齢は、問いませんが、健康に自身のある方で、ボランティア活動にご協力いただける方は、是非、お申込みください。

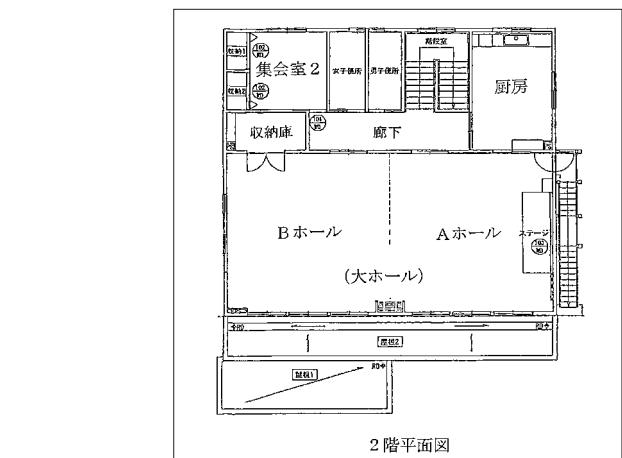
芸術の森地区会館が リニューアルされました



札幌市の事業として、身近な地域活動の更なる活発化を目指し、人が集いやすい施設とすることを目的に「芸術の森地区会館リフレッシュ事業（地区会館改修工事）」が実施されました。7月から始まった工事は、約4カ月かかり11月15日(金)に完成しました。主な改修点は、①玄関ホールの拡張 ②1階事務室の増築 ③多目的トイレの設置 ④2階大ホールに大鏡の設置 ⑤2階和室の洋室化、などです。多くの方のご利用をお待ちしております。



1階平面図



2階平面図

～おめでとう～

○平成25年度北海道共同募金会会長表彰

<受賞団体>

見晴町内会
駒岡団地町内会
真駒内駒岡町内会

(平成25年9月5日)

○札幌市交通安全功労者市長表彰

<受賞者>

見晴町内会

三上 良子 氏

(平成25年10月30日)

編集後記

「今まで経験のしたことのない」という形容詞がついた豪雨、竜巻、突風、そして台風に見舞われた夏から秋にかけての日本列島でした。幸い北海道、札幌周辺では大きな災害はなかったですが、周辺では昨年に引き続き熊の出没が報じられています。石山、滝野すずらん丘陵公園に出没しました。地域の方々も十分に注意していただきたいと思います。

芸術の森地区では文化祭、音楽祭と行事が続いている。この後「雪あかりの祭典」が行われて、イルミネーションが街なかを照らします。冬のひとときを楽しんで下さい。

編集委員の一部交代がありました。これからも皆様に親しまれる誌面作りをしていきますので、よろしくお願いします。広報「芸術の森」編集委員一同

広報「芸術の森」編集委員会

委員長	島田三千春	委員(監査)	馬場 宏
副委員長	三上 良子	委員	繁在家公恵
委員(会計)	火山 正己		

